

ぽっぽっぽ



2月の出来事

2月 1日(木)……誕生会・職員会議

2月 2日(金)……節分豆まき

イオンボランティア給付贈呈式(PM)

★ イオンのボランティア給付贈呈式と節分の豆まきをしました ★



2日の午後、イオン様よりボランティア給付として新施設で使用するやかんやコップ等を頂きました。

毎年ありがとうございます。頂いた品物は大切に使用させていただきます。

贈呈式の後、イオン様にも参加して頂き、節分の豆まきをしました。最初に施設長から豆まきの由来などを説明してもらい、豆まきの始まりです。

職員が扮した鬼が現れると、皆さん各テーブルに用意された豆を投げ、最後に年女の利用者さんが鬼を退治しました。



新施設工事の進捗状況について

建築中のこばと作業所新施設の進捗状況について2月9日時点での写真を掲載します。建物の外観が見えてきました。完成が楽しみです。



作業の依頼がありました

板額会様より「スポーツ少年団の大会と、新発田で行われるまちづくりフェスタで配りたいので手芸品を作ってほしい」と依頼があり、刺し子の箸袋を作ることになりました。

納品に向けて、利用者の皆さんも一生懸命作っています。



2・3月の予定

2月 14日(水)……バレンタインデー

3月 1日(木)……誕生会・職員会議

3月 6日(火)7日(水)……鶴松会様ボランティア

3月 9日(金)……ゼロシートキャンペーン(予定)

3月 28日(水)……お楽しみ会(PM)

当て字を解く 「熨斗(のし)」引き延ばしたアワビ

祝いの進物に「のし」と呼ばれる飾り物を添える習わしがあります。その「のし」は漢字では「熨斗」と書かれていますが「のし」とはそもそも何でしょう。昔、贈り物をするとき、のし鮑を添える習慣がありました。のし鮑とは、鮑を薄く切って引き延ばし、乾燥したものです。引き延ばすことを「のす」といいます、のし鮑の「のし」は動詞の「のす」の連用形で、のし鮑は略されて「のし」と呼ばれるようになりました。現在の「のし」の形はのし鮑が変化したもので、最も簡略な物ではのしが紙に印刷されています。

「のし」の漢字の「熨斗」は「うつと」と音読みし、火を用いて布の縮を延ばす道具のことで昔のアイロンです、「熨斗」には「のす」という意味がありのし鮑の「のし」に「熨斗」が当てられています。 八幡